

多摩市からのお知らせ

2020年4月 多摩東公園リニューアルオープン!

～「東京2020オリンピック競技大会 自転車競技ロードレース」もやってくる!～

武道館、陸上競技場、テニスコートがある「多摩東公園」は、2020年4月にリニューアルオープンします。多摩東公園、総合体育館、屋外スポーツ施設の管理運営は、指定管理者である「多摩市健幸スポーツパートナーズ」が行います。



東京2020オリンピック自転車競技ロードレースでは、多摩東公園交差点から聖ヶ丘の住宅街を経て、南多摩尾根幹線道路や多摩センター駅前を世界のトップレーサーが疾走します。



多摩東公園交差点は都内で唯一、車列を2度観戦できるスポット!



ロードレース当日の2020年7月25日(土曜)・26日(日曜)に、オリンピックの競技中継やステージイベントなどを楽しむ「自転車競技ロードレース応援イベント」を開催予定!

<問い合わせ>

(多摩東公園のスポーツ施設に関すること) くらしと文化部 スポーツ振興課 ☎042-338-6954
(オリンピック・パラリンピックに関すること) くらしと文化部 オリンピック・パラリンピック推進室 ☎042-338-6947

発行: 多摩市 〒206-8666 東京都多摩市関戸 6-12-1 編集: 企画政策部行政管理課
電話: 042-338-6940 (直通) FAX: 042-337-7658

公共施設の見直しと将来像

特集

多摩中央公園が生まれ変わります!

みんなで考えよう!

多摩市
政策情報誌
vol.10
令和2年(2020年)
3月発行



【特集】多摩中央公園が生まれ変わります!

2022年3月	バルテノン多摩はさらに魅力ある施設へ.....	2ページ
2022年11月	中央図書館がオープン!	3ページ
2024年	誰もが楽しめる、市民が誇れる公園へ・一部園路閉鎖等のお知らせ	4~5ページ

目次

みんなで考えよう! 市の財政状況と公共施設の再編 ~わがまち学習講座のご紹介~	6ページ
いざという時に備えるために ~2019年台風第19号の経験から~	7ページ
台風第19号で被害を受けた「一ノ宮公園」の復旧.....	7ページ
2020年4月 多摩東公園リニューアルオープン! ~「東京2020オリンピック競技大会 自転車競技ロードレース」もやってくる!~	8ページ

「居心地がよく、歩きたくなるまち」を目指して



皆さんは、「ウォーカブル推進都市」をご存じですか? 世界の多くの都市で、まちなかを車中心からひと中心の空間へと転換し、人々が集い、憩い、多様な活動を繰り広げられる場へと改変する取り組みが進められています。多摩センター地区は、歩車分離されたペDESTリアンデッキにより、ひと中心の空間が既に出来上がっていますが、バルテノン多摩の大規模改修や中央図書館のオープン、多摩中央公園の改修などは、まさに「ウォーカブル推進都市」を象徴する大がかりな取り組みです。今号では大きく生まれ変わる多摩中央公園について特集しました。是非ご一読いただき、これからのまちづくりと一緒に描いていきましょう。ご理解・ご協力をお願いいたします。

多摩市長 阿部 裕行

ニュース その1 2022年3月 **特集「多摩中央公園が生まれ変わります!!」**
パルテノン多摩はさらに魅力ある施設へ

1987年の開館から多摩市の文化の拠点であり、多摩市の「シンボル」施設として存在してきた「パルテノン多摩」は、大規模改修を行い、2022年3月にプレオープン、7月にグランドオープンする予定です。
 この改修をきっかけに、時代のニーズを反映し、機能や運営を変えていきます。基本理念を「文化芸術を通して、みんなが喜び、つながり、まちの魅力を創造する」とし、子どもから大人まで多くの人々が気軽に集い、新しい時代のコミュニティの創造と再生の役割を担う施設に生まれ変わります。



改修で大きく変わる点



4階「子どものひろば」
4階は遊び・交流・体験などを通じて、お子さんの健やかな成長を支える広場を整備します。広場の横には、勉強や読書、おしゃべりを楽しめる空間をつくり、すべての世代が集える運営を目指します。



ホールは音楽だけでなく、演劇・講演・舞踊など、多様な利用ができるホールとなるよう改修します。また、利用者の皆さんが集い、舞台芸術などを「つくる」側として、参加できる運営を目指します。



2階のロビーは開かれた広場にします。ホールや博物館、オープンスタジオで活動される方と、気軽に立ち寄った方の交流が生まれる運営を目指します。

休館中や今後の運営について

休館中も文化事業を届けます
 市内の各地域、施設で新しいパルテノン多摩に期待がふくらむ文化事業を行います。

多摩市の文化を考えます
 多摩市の文化施策について、条例化も含めて検討していきます。

運営のルールを見直しました
 貸出のルールや料金体系の見直しなどを含めた「管理運営計画」を策定しました。

【問い合わせ】くらしと文化部 文化・市民協働課 ☎042-338-6882

ニュース その2 2022年11月 **特集「多摩中央公園が生まれ変わります!!」**
中央図書館がオープン!

2008年から学校跡地を暫定で利用してきた図書館本館は、多摩中央公園内に移転し、2022年11月、「中央図書館」としてオープンします。
 2016年度から、市民の皆さんのご意見を参考にまとめてきた基本構想や基本計画、基本設計を基に、2019年8月からは実施設計の中でさらに建築技術面の検討を深めてきました。
 2020年3月に実施設計が完了し、2020年10月から建設工事に入る予定です。



新しい図書館のイメージ

場所は、多摩中央公園の北西角地です。公園とレンガ坂に調和した4階建て（地上2階・地下2階）の建物です。省エネ性能が高く、太陽光発電など「創エネ」にも取り組む環境配慮型の公共建築物とします。



2階フロアと書架イメージ

多摩中央公園と行き来できる**2階**は、暮らしに身近なテーマの本や雑誌、児童書をそろえ、お子さん連れの親子やグループ学習をしたい中学・高校生の利用なども想定した、節度あるにぎやかさと開放感のあるフロアです。

1階・2階の**書架**は、木の質感をバランスよく取り入れ、資料の多様な展示性に優れたものです。将来的に現本館の2倍の20万冊以上の書籍を収蔵します。



ステッププラザとエスカレーターイメージ

1階と2階をつなぐ館内の**大階段（ステッププラザ）**にはエスカレーターも併設し、図書館内の移動と公園との行き来が非常にスムーズになります。

レンガ坂と行き来できる**1階**はワンストップで利用できる幅広い分野の資料をそろえ、静寂読書室や個人研究室、広めの閲覧デスクなど、読書や調べものにも最適なフロアです。対面朗読室や録音室など、視覚障がいの方向けのエリアも整備します。

「集い、憩い、学びあう場」を目指すニャ!



【問い合わせ】教育部 図書館 ☎042-373-7955

誰もが楽しめる、市民が誇れる公園へ

多摩中央公園は、開園から30年が経過し改善が求められています。そのため、2018年度に開催したワークショップでいただいたご意見やニーズを参考に「多摩中央公園改修基本方針」を2019年4月に策定しました。今後、2024年度の開園を目指し、取り組みを進めていきます。



将来像と改修基本方針（三つの柱）

だれもが楽しみ誇れる多摩セントラルパーク
市民が誇れる公園環境 × だれもが楽しめる参加型公園管理運営

「継承」

今ある環境を守り育て、
包容力や柔軟性を
活かす環境づくり

「安全・安心」

誰もが安全で安心して
快適に利用できる
環境づくり

「多様性」

市民・民間事業者が
連携し、多様で創造的
な活動・にぎわいが
生まれる環境づくり

■おもな工事内容■

- ・園路の改修（バリアフリー化）
- ・休憩施設（ベンチ等）の更新・新設
- ・子どもの遊び場空間とする基盤の整備（外周広場） など

民間事業者との協力

賑わいある公園の実現と
多摩センター地区の活性化
を目指し、民間事業者と協力
し取り組むことを検討します

一部園路閉鎖等のお知らせ

多摩中央公園周辺施設の改修工事に伴い、公園内の一部「園路閉鎖」を行います。また、日中に工事車両が公園内を通行する場合があります。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。



全体スケジュール ※スケジュールは変更する場合があります。

施設	年度月	2019				2020				2021				2022				2023				2024			
		4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
多摩中央公園		●基本方針策定				●基本設計				●事業者公募				●実施設計・改修工事				★開園							
パルテノン多摩 ※詳しくは2ページ参照		●基本・実施設計				●改修工事				●プレオープン ★グランドオープン															
中央図書館 ※詳しくは3ページ参照		●基本・実施設計				●建設工事				●開館準備 ★開館															

改修・建設工事には
“都市計画税”
が使われるヤ!



みんなで考えよう！市の財政状況と公共施設の再編

～わがまち学習講座のご紹介～

「わがまち学習講座」は、今後のまちづくりと一緒に考えるきっかけとしていただくために毎年度、市が実施している講座です。

2019年度は、15歳から70歳代の方に参加いただき、市の財政状況や公共施設の再編など、まちづくりの課題について考えるゲームや話し合いを行いました！

1日目

まちづくりシミュレーションゲーム

5人のチームで市の予算づくりを体験します。架空の「たまみらい市」の部長となり、自分たちのまちを作りました！



税金減などに対応するため、削減する事業を話し合います。

議会（別チーム）のチェックがあるので、気が抜けません。



参加者の声

世代や立場によって考え方が違うので、何かをやめる選択はとても難しいと感じました。



参加者の河瀬さん（15歳）

いろいろな世代の人と話すことができ、楽しかったです。このように市民自身がまちのことを考え、話す場は大切だと感じました。

2日目

多摩市の未来について考えよう！

多摩市の公共施設再編の方針について考え、まちづくりのアイデアを話し合いました。その後、未来の私たちのまちのためにやりたいこと宣言をしました！



市は引き続き、市民の皆さんとともに、公共施設の再編問題などについて考え、取り組んでいきます。

【問い合わせ】 くらしと文化部 文化・市民協働課 ☎042-338-6882
企画政策部 行政管理課 ☎042-338-6940

いざという時に備えるために

～2019年台風第19号の経験から～

2019年10月12日、日本列島に上陸した台風第19号は、関東地方や甲信地方、東北地方などで甚大な被害をもたらしました。

多摩市では、河川の氾濫はなかったものの、一部の区域で土砂崩れ、床下浸水などの被害が発生しました。市が開設した避難所（10か所）には、2,583人が避難し、過去に例を見ない規模の災害となりました。

今後、施設の建設や大規模改修の際には、防災の観点からの意見を取り入れた施設整備を検討していきます。



▲夕方の様子（関戸橋周辺）



▲1,327人が避難した総合体育館



▲318人が避難した関戸公民館

「指定避難所」

災害時に一時的に生活する場所として、33カ所の避難所を指定しています。いざという時のために、避難所の場所を確認して備えておきましょう！

避難所の場所は、市公式ホームページに掲載の「防災マップ」で確認してニヤ！



【問い合わせ】 総務部 防災安全課 ☎042-338-6802

多摩市からのお知らせ

「一ノ宮公園」の復旧

台風第19号により、多摩川の水辺を臨む「一ノ宮公園」は、テニスコートや球技場が水に浸かり、大きな被害を受けて利用できなくなっています。

市では、被災前の公園及びテニスコート、球技場の機能を回復するための工事を実施する予定です。



▲水が引いた後の一ノ宮公園

【問い合わせ】（公園に関すること）環境部 公園緑地課 ☎042-338-6837
（スポーツ施設に関すること）くらしと文化部 スポーツ振興課 ☎042-338-6954